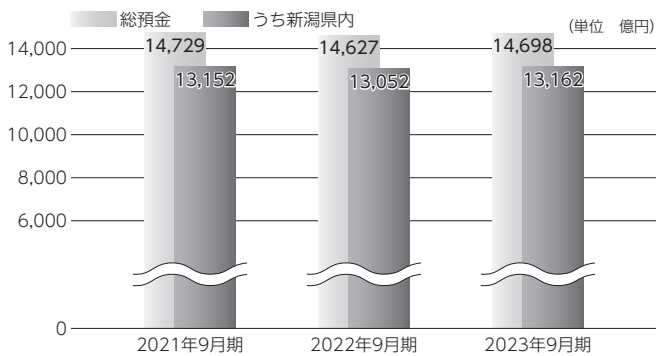


2023年度中間決算ダイジェスト (単体)

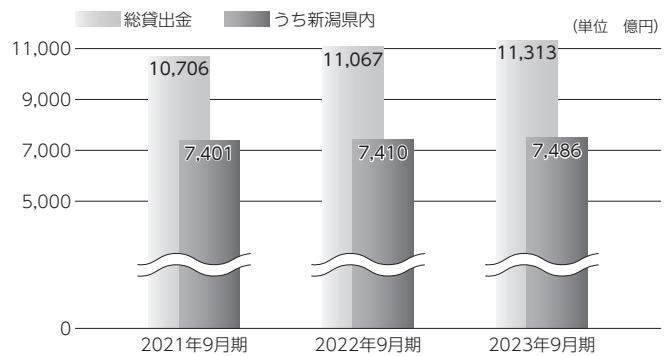
■ 預金残高



預金等残高(含む譲渡性預金)は、個人預金は減少したものの、法人預金や公金預金の増加により前年同期比71億円増加の1兆4,698億円となりました。

新潟県内預金等残高は1兆3,162億円、県内預金比率は89%です。

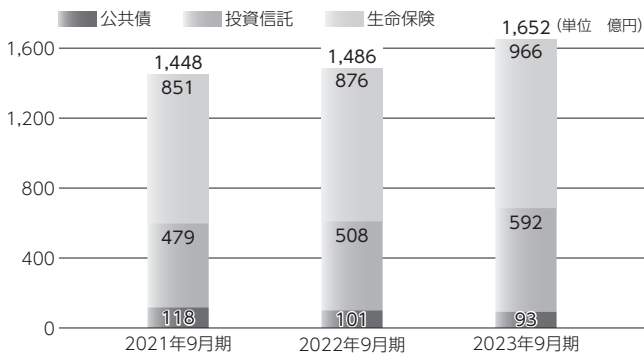
■ 貸出金残高



貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したほか、住宅ローンの増加により個人向け貸出が増加し、前年同期比246億円増加の1兆1,313億円となりました。

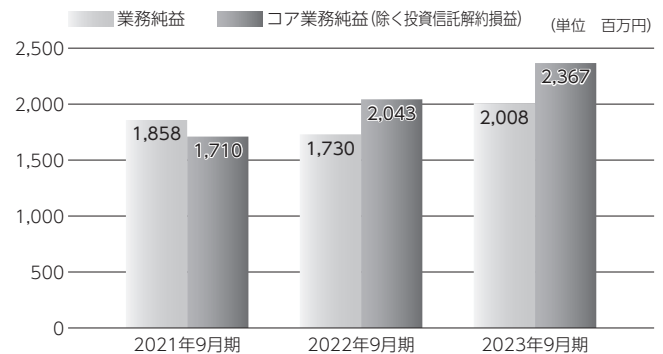
新潟県内貸出金残高は7,486億円、県内貸出金比率は66%です。

■ 預り資産残高



預り資産残高は、マネーアドバイザーを中心に、お客さまの資産運用ニーズに積極的にお応えし、投資信託、生命保険ともに増加したことにより、前年同期比166億円増加の1,652億円となりました。

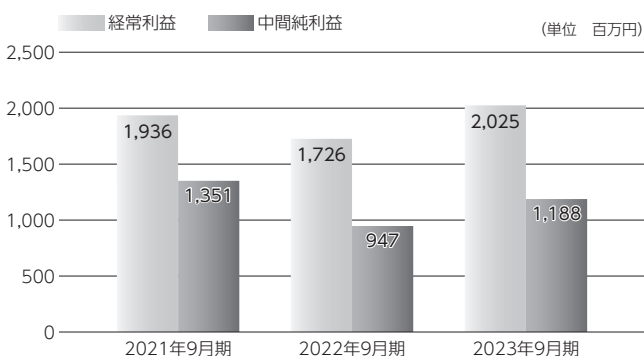
■ 業務純益・コア業務純益 (除く投資信託解約損益)



コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、資金利益(除く投資信託解約損益)や役員取引等利益が増加したほか、経費の減少などにより、前年同期比で3億24百万円増益の23億67百万円となりました。

業務純益は、前年同期比2億78百万円増益の20億8百万円となりました。

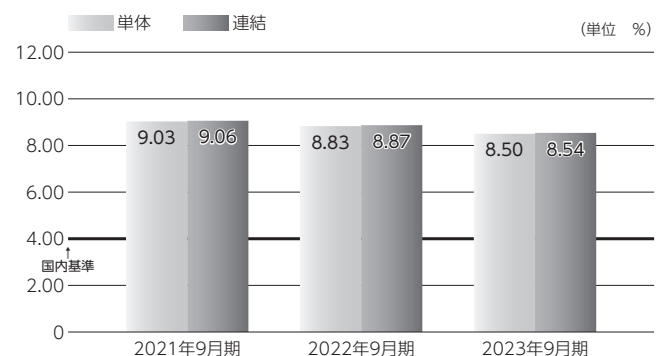
■ 経常利益・中間純利益



経常利益は、コア業務純益(除く投資信託解約損益)や有価証券関係損益が増加したことなどにより、前年同期比2億99百万円増益の20億25百万円となりました。

中間純利益は、前年同期比2億41百万円増益の11億88百万円となりました。

■ 自己資本比率



自己資本比率は、単体が8.50%、連結が8.54%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。